

アグリホールディングスと JAL が連携 JAPAN POINT と JAL マイレージの相互交換サービスを開始

アグリホールディングス株式会社（以下「AH」という。）と日本航空株式会社（以下「JAL」という。）は、シンガポールにおける両社の会員サービスの更なる向上を目的に、AHが運営する「JAPAN POINT（ジャパンポイント）」と、JALが運営する JAL マイルとの相互交換を開始致しました。

AHは、シンガポールにて、加盟店数 102 ブランド 150 店舗、約 10,000 名（2017年8月末時点）の会員を有する共通ポイントサービス「JAPAN POINT（以下「JP」という。）」を運営し、日本食材の消費量向上を目的にロイヤリティサービスを提供しております。

JALは、世界各地にてマイレージ会員組織である JAL マイレージバンク（以下「JMB」という。）を運営し、シンガポールにおいては、約 90,000 人の JMB 会員の方にマイレージサービスを提供しております。

本提携により、両社の会員サービスの更なる向上を目指します。



◆提携内容◆

JP と JAL マイルの相互交換サービスを 2017年9月1日より開始します。

交換レートは以下になります。

<JP から JAL マイルへの交換>

500 ジャパンポイント → 200 マイル

※JP のアプリから交換受付。交換後のマイルは、JAL マイレージサービス内で利用可能。

<http://japan-point.com>

<JAL マイルから JP への交換>

3,000 マイル → 1,000 ジャパンポイント

※JAL のウェブサイトから交換受付。交換後のポイントは、日本産食材（野菜、果物、米、酒など）や日本食レストランのバウチャーなどに交換可能

<http://www.sg.jal.com/sr/en/jalmile/award/japanpoint.html>

◆会社概要◆

■アグリホールディングスについて

日本の農業や地方産品と世界市場を結ぶグローバル・バリューチェーン・プロバイダーとして SAMURICE(さむらいす：おにぎり・弁当の提供)を販売ブランドとする「日本米のバリューチェーン」事業、JAPAN POINT（日本食材を利用する加盟店ネットワーク）を出口ブランドとする「産地と海外市場のバリューチェーン構築」事業を行なっている。現在日本、アメリカ、シンガポールの3カ国に展開し、今後世界に更なる拡大を目指している。

URL：<http://agri-hd.com/>

■日本航空株式会社について

日本航空は1951年に設立され、航空運送事業を主として、日本で最初に国際線就航を果たした航空会社。現在では、ワンワールドアライアンスメンバーの一員として、56カ国、344の空港(コードシェアを含む)へ乗り入れている。JALマイレージバンク(JMB)は、JALグループ便をはじめ提携航空会社でのご搭乗やご宿泊・ショッピングなどでためたマイルを、航空券や電子マネーなどの豊富な特典と交換できるJALのロイヤリティプログラム。日本航空は安全を最大の使命として、お客さまに最高のサービスを提供することで、世界で一番選ばれ、愛される航空会社を目指している。

URL：<http://www.jal.com/ja/outline/company.html>

JMB詳細：<https://www.jal.co.jp/jmb/index03.html>

◆お問い合わせ先◆

アグリホールディングス株式会社

広報担当窓口：press@agri-hd.com

以上